

科目名		英語表現Ⅱ (English ExpressionⅡ)							
学 年	学 科(コース)	単 位 数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第2学年	機械工学科 電気工学科 制御情報工学科 物質工学科 経営情報学科	履修	1 単位	—	講義	後期 90 分/週	30 時間		
担 当 教 員		【常勤】 菅原 剛							
学 習 到 達 目 標									
科目の到達 目標レベル	(1)身近な話題に関して相手とコミュニケーションを図るための基本的な語彙を理解できる。 (2)英文を構成する文構造や、基本的な文法事項を理解できる。 (3)例文を参考にして、話題や文法項目に応じた短い文を書くことができる。								
学習・教育目標		(G)②		JABEE基準1(2)					
関 連 科 目 , 教 科 書 お よ び 補 助 教 材									
関連科目	英語表現Ⅰ								
教科書	「MY WAY English ExpressionⅠ」(三省堂)								
補助教材等	「MY WAY English ExpressionⅠ Workbook」(三省堂)								
達 成 度 評 価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間 試験	期末・ 学年末 試験	小テスト	レポート	口頭 発表	成果品	ポート フォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	40			20				100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】	◎	◎			○				
思考・推論・創造への 適用力 【適用、分析レベル】	○	○			○				
汎用的技能 【 】									
態度・志向性(人間力) 【 】									
総合的な学習経験と 創造的思考力 【 】									
学 習 上 の 留 意 点 お よ び 学 習 上 の 助 言									
辞書、ノート、マーカーペン、色ペンを毎回必ず持参すること。必ず予習をして授業に臨むこと。演習問題を解き進めながら、文構造や英文法、テーマごとの英語表現を意識し、英語を書くことに慣れ、抵抗がなくなるように努力すること。									

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	Lesson 13 旭山動物園の動物たち	分詞の形容詞用法を理解できる。	Lesson13の予習、復習及びWorkbookの問題練習
2	Lesson 14 エネルギーは大切に	SVOCでCが分詞の場合を理解できる。 分詞構文が理解できる。	Lesson14の予習、復習及びWorkbookの問題練習
3	Lesson 15 ファッション、ショッピング	知覚動詞、使役動詞を理解できる。	Lesson15の予習、復習及びWorkbookの問題練習
4	Lesson 16 テレビ番組、ラジオ番組	比較級、最上級が理解できる。	Lesson16の予習、復習及びWorkbookの問題練習
5	Lesson 17 日本の名所、新名所	as...as～、最上級の意味を表す表現を理解できる。	Lesson17の予習、復習及びWorkbookの問題練習
6	Lesson 18 友人や学校生活の事	関係代名詞の主格、目的格と省略を理解できる。	Lesson18の予習、復習及びWorkbookの問題練習
7	Lesson 13～18のまとめ	分詞の形容詞用法、分詞構文、知覚動詞、使役動詞、比較、関係代名詞といった文法事項を理解することができる。	Lesson13～18の総復習
8	中 間 試 験		
9	Lesson 19 私の好きな本、作家	関係代名詞whose, what, thatが理解できる。	Lesson19の予習、復習及びWorkbookの問題練習
10	Lesson 20 地球の事や宇宙の事	関係副詞where, when, why, howが理解できる。	Lesson20の予習、復習及びWorkbookの問題練習
11	Lesson 21 食べ物、食事、料理を楽しむ	仮定法過去、仮定法過去完了が理解できる。	Lesson21の予習、復習及びWorkbookの問題練習
12	Lesson 22 私の憧れの人	その他の仮定法表現が理解できる。	Lesson22の予習、復習及びWorkbookの問題練習
13	Lesson 23 ピアニスト辻井伸行さん	部分否定、準否定語が理解できる。	Lesson23の予習、復習及びWorkbookの問題練習
14	Lesson 19～23のまとめ	関係代名詞、関係副詞、仮定法、部分否定といった文法事項を理解することができる。	Lesson19～23の総復習
	期 末 試 験		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる。	
総 授 業 時 間 数			30 時間